



編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22-3313

高橋 ちづ子
智子友
いぶち
わぶち
国会議員連絡所
鶴岡市美原町16-5
☎ 22-3313
FAX24-4096

無料生活相談所
関 徹
長者町11-26
24-2414
加藤 一
宝徳 56
64-3941
菅井 巖
中 桶 9 6
33-0534

坂本 昌栄
稲生2-33-47
24-5993
山田 守
宝田1-9-1-31
23-6548
長谷川 剛
日枝坂本43-10
41-9148

PayPay第2弾 予算から削除

7月臨時市議会 訂正案と附帯決議案を可決

鶴岡市議会7月臨時
会が26日開かれ、29日
の最終日に、令和3年
度一般会計補正予算案
から「新型コロナウイルス
感染症対策キャッ
シュレス促進・消費喚
起事業」を削除し、保
育料無償化事業費のみ
の訂正案を、議会側が
出した附帯決議案とと
もに原案どおり可決し
ました。

れ、訂正議案を予算特
別委員会に再付託しま
した。

委員会とその後の本
会議で、附帯決議案と
ともに原案どおり可決
するという異例の経過
となりました。

市はこの結果を受け

地域振興基金を合併に関係 ないものに使ってはいけない

長谷川剛議員が反対討論



長谷川剛議員

29日の本会議前の予
算特別委員会で、消費
喚起事業を含む令和3
年度一般会計補正予算
案を賛成少数で否決。
賛成は市民クラブ3人
と無党派2人の計5人
で、反対は共産党市議
団と新政クラブ、市議
会公明党と市民クラブ
1人の計22人です（議
長・委員長除く）。

予算特別委では、共
産党市議団と新政クラ
ブ、市議会公明党の計
3人が反対討論、市民
クラブと無党派の計3
人が賛成討論を行いま
した。

市当局はこの結果を
受け、消費喚起事業費
を削除する訂正案を同
日の本会議に提出しま
した。

議案の訂正が承認さ

て、市HPで「今後も
国県等の対策に留意し
つつ、議会のご判断を
重く受け止め、中小事
業者のために必要な支
援策を検討し、適切な
時期に提案してまいり
ます。」と掲載しまし
た。

いた。

いる」といった声や、

「消費者も事業者も格
差の拡大につながる。
税の公平性から言って
もおかしい」と言った
意見が寄せられていま
す。

昨年実施した「プレ
ミアム付飲食券」の際
にも同様の意見があり
ます。

また、「利用される
店舗が偏ってしまい、
地域の商店ではなく、
コンビニなどに客が集
中、チャージをするた
めATMに行列がで
き、3密になっていた
ことも伺っています。

新型コロナウイルスの影響が
長期化する中で、市民
生活や事業活動が制約
されています。

事業者は補助金の充
実求めている

5月に市や商工会議

所などが実施した「第
4回新型コロナウイルス
感染症の影響に関する
調査」（回答率30・
2%）では、マイナス
の影響についての項目
で、「売上・受注の減
少、注文のキャンセル」
が最も多く、次いで感
染症防止対策に伴うコ
スト増となっているま
す。

また、要望について
は、「補助金の充実」、
次いで「補助金の要件
緩和や手続きの簡素
化」となっており、直
接支援を求めることが
上位になっています。

導入した事業者から
は、「運転資金が減る
中で、キャッシュレス
決済は振り込まれるま
で時間がかかる。一方
で支払いはしなければ
ならない」といった意
見も寄せられていま
す。

基金を一時的な消費
に理解得られるか

そもそもこの事業
は、スマホ利用者に限



JCP鶴岡地区HP

定され、決済事業者も
PayPay1社に限
定されています。

また、合併時の旧市
町村の大切な基金を、
鶴岡市民に限定した事
業でもなく、一時的な
消費に使われること
は、当時大変なエネル
ギーを使って賛否両論
を交わして合併を選
択した人たちの理解を得
られるでしょうか。大
いに疑問です。

最も効果的な消費喚
起対策は消費税の減税
です。

国に対して2回目の
持続化給付金の支給や
消費税の減税、長期化
するコロナの影響に対
して、直接支援を充実
させることが求められ
ていると考え、キャッ
シュレス促進・消費喚
起事業を含む本議案に
反対を申し上げます。

米飯・牛乳高騰で給食費 値上げ検討せざるを得ない

市学校給食センター運営委員会

令和3年度第1回鶴
岡市学校給食センター
運営委員会が7月28日
開かれました。

あいさつした布川教
育長は、「3年間給食
費を据え置きしてきた

が、米飯、牛乳など高
騰しており、いよいよ
値上げを検討せざるを
得ない。

あと4年で40年を迎
える給食センターにつ
いても、(2面に続く)

鶴岡市平和の集い・資料展

9日(月)午後1時30分から
鶴岡市中央公民館・大視聴覚室

「鶴岡市平和の集い・資料展」が8月9日(月)、午後1時30分から市中央公民館・大視聴覚室で開かれま

す。今回は「鶴岡市平和都市宣言」10周年記念として開催されます。ステージ部門では、「青い目の人形」につ

いての話や合唱、羽黒中学校吹奏楽部の演奏、佐藤愛子さんの満州引揚げ体験の語り、三浦恒祺さんの被爆映像試写、「長月の会」の朗読などが行われま

す。展示部門では9日から13日(金)まで、「青い目の人形」、「学童疎開」、「満州から青森へ、

庄内開拓団物語」の資料が展示、上映されます。

参加費は無料ですが、事前申し込みが必要です(定員70人)。

申し込み・問い合わせは市総務部総務課 電話(25)2111内線300、担当:前田まで。

皆川市長「平和と文化の構築は私たちの責任」

皆川治市長の一筆入魂(43)Ⅱ広報つるおが21年8月号Ⅱの中で、

「昨夏、白鷺社の元委員長で広島で被爆された三浦恒祺さんの体

験を伺う機会があった。

核なき世界、現実の社会、政治の中で、その理想へはいまだ遠いのかも知れない。

それでも本年の禁止条約の発効、また、鶴岡市平和都市宣言から10周年を迎えた夏、もう一度、平穏な暮らしの実現、平和と文化の構築は私たちの責任なのだということに思いを巡らせた。とあります。

昨年12月議会で、加藤一議員が一般質問で、核兵器廃絶について「平和都市宣言の首

長としてメッセージを発する考えはないか」と質問。皆川市長は「このテーマは非常に重要であり、集いを通じて発信していきたい」と答えていました。

(1面のつづき)

少子化を踏まえ建て替えの準備に取り掛かる」と話しました。

地産地消の推進では、鶴岡産野菜の使用率は35・9%で、長雨などの天候不順により前年度比9・5%減少、魚介類は38・1%で前年比20・5%増加しました。

委員からは、「毎日バランスの取れた給食に感謝している」といった声が相次ぎまし

いるとの報告がありました。

鶴岡の繰越金・基金合計は酒田の基金残高と遜色なし

鶴岡市は余剰金を積み立てず翌年度の繰越金としており、令和2年度当初で12億4000万円の余剰金があります。

基金残高8億5000万円と合わせると、21億円の財源留保額があり、酒田市の基金残

た。

また、「魚フライが出たが小1の子には多かった。大きさを低学年と高学年で分けてもらえないか」といった要望が出されました。

「サラダなど量で測るものは、低・中・高学年で分けているが、1個とするものは配送の時間まで考慮すると現状では難しい」との答弁がありました。長谷川剛議員が傍聴参加しました。

高24億円と比べ遜色がありません。

市の2年度決算でも新たに4億円の余剰金が見込まれ、25億円の留保額に膨らみます。

鶴岡市は国保税引き下げの財源が十分にありますが浮き彫りになっています。



坂本昌栄議員

鶴岡市は国保税引き下げ財源十分にある

庄内地区国保運協委員研修

庄内地区国保運協協議会連絡会の委員研修会が7月30日、酒田駅前交流拠点施設MIRAINIで開かれ、委員の坂本昌栄議員が出席しました。

酒田・三川・庄内で国保税引き下げ

各市町の情報交換では、酒田市と三川町、庄内町が令和3年度の国保税引き下げの改定を行っています。鶴岡市では令和2年12月に市当局が国保税引き下げを国保運協に

提案しましたが、委員の反対意見があり、3年1月の国保運協で撤回しました。

共産党市議団が3月議会に1人5千円引下げの条例改正を提案しましたが、共産党以外の反対で否決されました。

坂本昌栄議員は、国保会計の基金残高が鶴岡市8億5000万円に対し、酒田市が24億4500万円となっていることから、余剰金と基金積み立てについて質問しました。酒田市と三川町は、

土木課入札結果 () 内は予定価格

7月29日入札分

- ・手向地区冠水対策側溝改良工事 中止
- ・板井川松根線道路改良工事(西片屋地内)(入札3業者)(有)大滝組 4,700,000円(4,924,000円) 工期~11/24(落札率95.45%)

建築課入札結果 () 内は予定価格

7月29日入札分

- ・市屋内多目的運動施設整備外構工事(山田字油田74-22ほか)(入札13業者うち8業者辞退)(株)三浦土建 69,900,000円(70,430,000円) 工期~11/8(落札率99.25%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格

7月28日入札分

- ・市公共下水道事業 宝町第2マンホールポンプ場ほか改築設計業務(宝町地内ほか)(入札10業者)(有)佐藤測量設計事務所 17,900,000円(18,284,000円) 期間~4/1/21(落札率97.90%)

7月27日入札分

- ・市公共下水道事業 汚水K501~K503号新設工事(栃屋地内)(入札9業者うち5業者辞退)佐藤建設(株) 43,500,000円(44,070,000円) 工期~12/24(落札率98.71%)

水道課入札結果 () 内は予定価格

7月27日入札分

- ・羽黒町手向地内径150耗配水管移設工事(羽黒町手向地内)(入札5業者)(株)板垣水道 7,650,000円(7,750,000円) 工期~11/30(落札率98.71%)
- ・城南町地内径100耗配水管更新工事(城南町地内)(入札5業者)松田工業(株) 28,900,000円(29,530,000円) 工期~4/1/31(落札率97.87%)